

大分障害者職業センター

ご案内



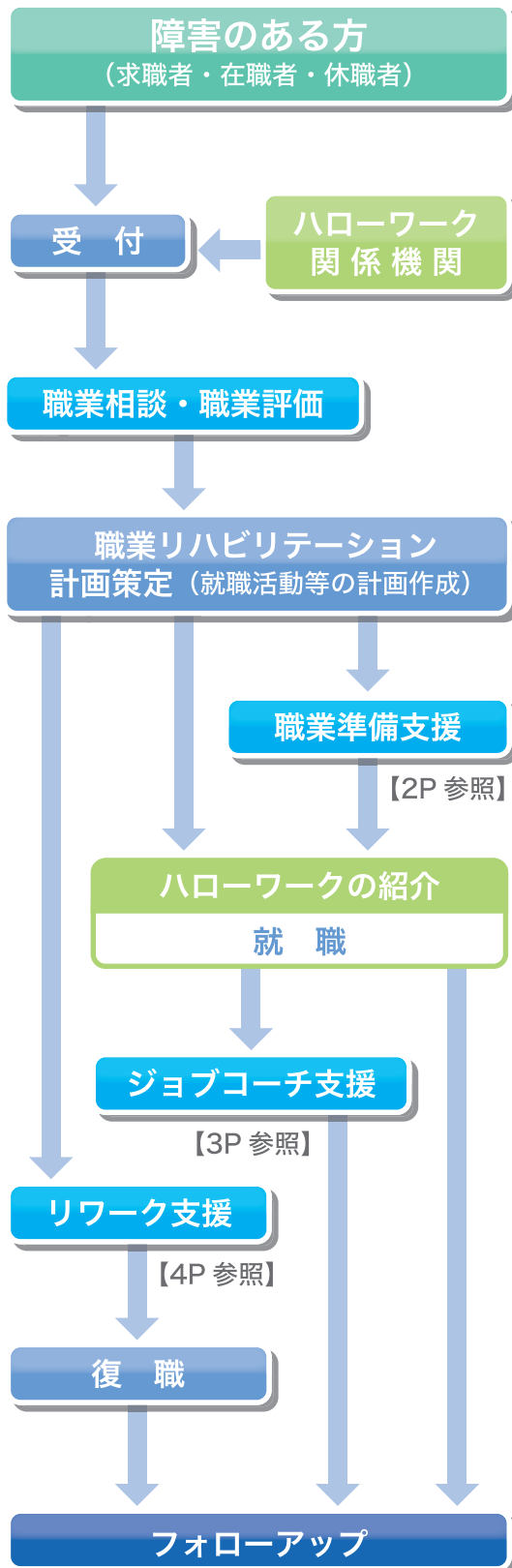
INFORMATION

令和6年1月作成

大分障害者職業センターは

障害のある方や事業主などに対し、ハローワークや福祉・医療、教育などの各分野の関係機関と連携をとりながら、就職や復職にあたっての職業相談・職業評価、職場適応指導など職業リハビリテーションに関する業務を行っています。

障害のある方への支援



■ 受付

事前の予約が必要です。

■ 職業相談・職業評価

カウンセラーが、障害のことや仕事への心構え、その他就職や復職に関しての相談を行います。また、どのような方向に進んだらよいか、どのような仕事に就いたらよいかなど検討するための職業評価も行います。

■ 職業リハビリテーション計画策定

職業相談と職業評価の結果をもとに、一般企業へ就職する、あるいは職場定着や復職のためにどのように職業リハビリテーションを進めたらよいかを提案し、ハローワークなどの関係機関の担当者とともに進め方を協議して計画を立てます。

■ 職業準備支援

就職及び職場定着に必要な職業準備性を高めるために、センター内で模擬的就労場面による作業支援、職業に関する知識を習得するための支援、職場で求められる対人対応力を高める支援などを行います。

■ ジョブコーチ支援

就職や職場適応に課題がある方の職場定着を図るために、事業所にジョブコーチを派遣し、障害のある方と事業主の双方に対して、障害特性を踏まえた支援を行います。

■ リワーク支援

うつ病などの精神疾患により会社を休職している方に、事業主と主治医の協力を得ながら、職場復帰に向けた支援を行います。

■ フォローアップ

職場で不適応の状況にある方の状況把握を行い、改善のためのフォローアップを行います。

職業準備支援

障害特性や職業上の課題を整理し、その改善に向けた支援を行います。また、社会生活技能等の向上や職業に関する知識の習得が進むように、以下のカリキュラムを実施しています。

具体的には、就職に向けて不安や悩みのある方に対して、作業課題や各種講座に取り組み、スタッフと個別に振り返りを行うことで、自己理解を深め、対処方法を習得できるように支援していきます。

支援内容と支援の流れ

ご自身の得意・不得意や、職場環境、事業所に求める配慮事項について整理したい方、職務遂行や対人コミュニケーションについてのスキル・対処方法や、体調管理スキルについて習得したい方が対象となります。



※利用は無料。交通費と昼食代は自己負担です。

ジョブコーチ支援 は、

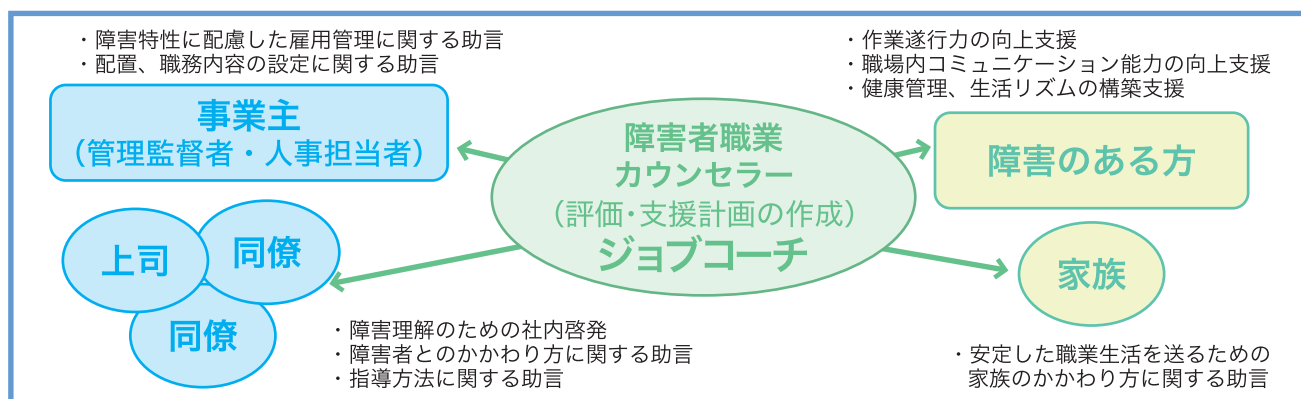
障害のある方が企業の中で働きはじめる上で、業務の習得や職場環境になじんでいくことに不安がある場合、また労働習慣や人間関係など職場適応に支障をきたしている方々の円滑な職場定着を図るため、ジョブコーチが職場に出向き、事業主等に対しての支援も含め、職場適応上の課題の軽減や改善に向けたきめ細やかな支援を実施するものです。

会社の中で安心して働き続けるためのサポートです

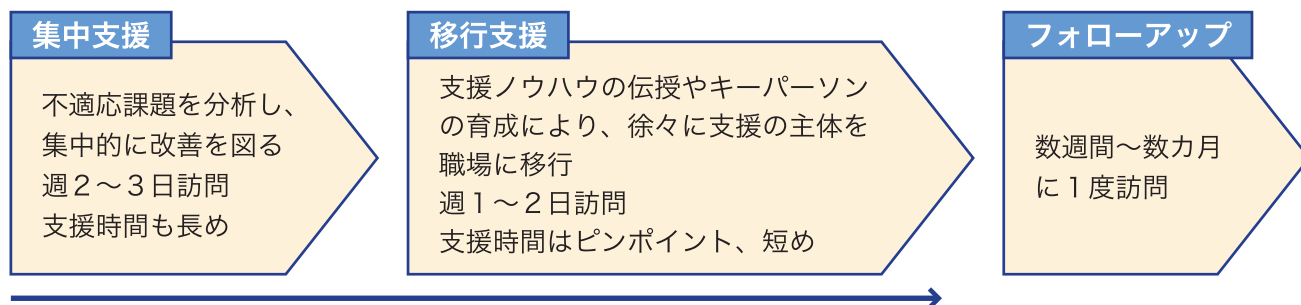


ジョブコーチが職場を訪問し、
職場の中で障害のある方・事業主等を直接支援します。

ジョブコーチ（職場適応援助者）による支援の対象と支援内容



支援の期間と目的



支援期間 1～8ヶ月（標準3ヶ月程度）

※企業の要件：労災、雇用保険、厚生年金保険等に加入しているか、または同様の職員共済制度を保有していること。

リワーク支援【職場復帰支援】

リワーク支援とは、うつ病などによる休職中の方で、主治医が職場復帰に向けた活動を開始することを了解している方を対象に、主治医と連携しながら、ご本人と企業と双方に対して支援を行うものです。標準的な支援期間は12週間で、状況に応じて個別に設定しています。なお支援の費用は無料です。

休職者
(支援対象者)

事業主

主治医

職場復帰に向けた支援の要請

職場復帰のコーディネート

対象者・事業主・主治医との相談を通じて、3者の意思や意見を確認し、3者の同意に基づいて職場復帰に向けた活動の進め方や目標についての合意形成を図ります。

職業相談

リワーク見学

リワーク体験

※状況に応じて、必要な情報を個別に把握していきます。

対象者に対して・・・体調・気分の状況把握、職場復帰への課題、支援ポイントの整理
事業主に対して・・・職場復帰に向けての状況把握
主治医に対して・・・病状に応じた支援ポイント、医療的な意見の把握

リワーク支援計画案を作成

対象者、事業主、主治医の3者の同意を得ます

リワーク支援開始

対象者に通っていただき、体調等を確認しながら作業支援やストレス軽減等を図るための支援を行い、職場復帰のためのウォーミングアップを行います。

生活リズムの回復

生活リズム表の記録、ストレッチ、リラクゼーションなど

作業支援

簡易作業課題、ジョブリハーサル等を通して安定した働き方を検討

ストレス対処

グループミーティング、アンガーマネジメント、ストレス対処講習など

コミュニケーション

アサーション、SST（ソーシャルスキルトレーニング）など

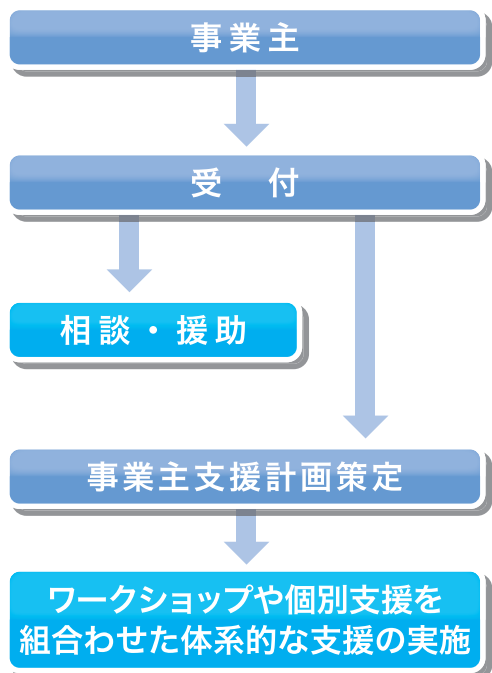
職場復帰

フォローアップの実施

※雇用保険適用事業所の従業員の方を対象とするプログラムのため公務員の方とはご利用いただけません。

事業主への支援

障害者を雇用したい、あるいは現在障害者を雇用しているが雇用管理に際して具体的な課題や困っていることがある、という事業主に対し、カウンセラーが課題を解決するための相談・支援を行っています。



雇用支援

障害者の受入れに伴う配慮事項、障害の特性など雇用管理上の留意事項、職務、配置、作業環境、設備の改善、従業員向けの教育・研修

職場定着支援

在職中の障害者の職場適応

職場復帰支援

休職者や中途障害者の職場復帰

障害者雇用支援人材ネットワーク事業

カウンセラーによる相談支援に加えて、登録いただいている協力専門家（障害者雇用管理サポーター）と連携し、課題を解決するための相談・支援を行います。

事業主支援ワークショップ

障害者雇用に関して、他社企業と経験交流、情報交換ができる場を提供するために、ワークショップを開催しています。

Step1

採用計画

- 障害者雇用のイメージ作り
- 職務の設定、職務開発
- 募集、採用方法

- ☐ 先行企業の取組事例提供
- ☐ 職務開発助言
- ☐ 募集活動、採用方法相談

Step2

受入準備

- 社内コンセンサスの形成
- 雇用管理体制の構築
- 募集、採用方法

- ☐ 受入準備のための、啓発研修、障害特性の解説
※〇〇障害とは何か、どのように考えて、どのように指示を出したり、声をかけたりすればよいのか
- ☐ 助成金制度の紹介
- ☐ 採用面接時のチェックポイント解説
※どのような視点で何をどう確認すればよいのか

Step3

受入

- マッチングの確認
- 適切な指示出し、説明
- コミュニケーション

- ☐ 職場実習制度の提案
- ☐ マッチングの助言（作業能力に見合った職務内容の調整）
- ☐ ジョブコーチの訪問による助言・援助
※（参考）精神障害者の半年後定着率
ジョブコーチの助言・援助がない場合 49.1%
ジョブコーチの助言・援助がある場合 83.0%
「精神障害者の雇用促進のための就業状況等に関する調査研究」より

Step4

定着・向上

- 職務拡大、効率アップ
- 配置転換
- キャリア形成

- ☐ ジョブコーチの訪問による不適応状態の改善
- ☐ メンタル疾患休職者への職場復帰支援
※労働習慣や体調の回復を目指したウォーミングアップ、ストレス対処など再発予防プログラムの提供

就業支援基礎研修（集団研修）

障害者の就業支援に必要な基本的な知識・技術を習得していただくため、3日間の講習会を開催しています。

ご案内、申込方法等は、当機構のホームページに掲載していますので、ご確認ください。

<https://www.jeed.go.jp/location/chiiki/oita/>

雇用支援の詳しい内容はこちら



支援者の方へ（障害者雇用）



地域障害者職業センターによる支援サービス

研修 内容

- | | |
|--------------------|------------------|
| ① 障害者雇用の現状と障害者雇用施策 | ⑤ 労働関係法規の基礎知識 |
| ② 就業支援のプロセスと支援内容 | ⑥ 職業準備性と就業支援 |
| ③ 就労支援機関の役割と連携 | ⑦ 企業における障害者雇用の実際 |
| ④ 障害特性と職業的課題 | ⑧ ケーススタディ・意見交換 |

この研修は、「障害者総合支援法に基づく指定障害福祉サービス等及び基準当該障害者福祉サービスに要する費用の額の算定に関する基準」の就労支援関係研修修了加算における「厚生労働大臣が定める研修」に該当します。

また、本研修の修了者等を対象とした「就業支援実践研修」を北部九州ブロック地域で開催していますので、ご相談ください。

職業リハビリテーションの基本的な支援技法に関する助言（個別）

関係機関の要請を受け、次の事項について個別に訪問、またケース会議や研修会の場で助言を行います。

- ① 個々の障害者に係る支援計画の策定や見直しに関すること
- ② 機関が実施する職業リハビリテーションの内容や実施方法に関すること
- ③ 他の関係機関との連携に関すること
- ④ その他職業リハビリテーションに関すること

実際の支援場面を活用した具体的な支援技法に関する援助（個別）

関係機関の要請を受け、次の事項について個別に訪問、またケース会議や研修会の場で助言を行います。

① 協同支援

関係機関の利用者の就業支援に際して、センターが協同で支援に当たり、必要な事項について、具体的な支援技法に関する説明や解説、提案を行います。（延べ5日以内）。

② 実 習

センターが実施する支援場面を活用した関係機関職員の実習を通じて、具体的な支援技法に関する説明や解説、提案を行います。（延べ3日以内）。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ① 職業評価に関すること | ⑤ ジョブコーチによる支援に関すること |
| ② ケース会議に関すること | ⑥ リワーク支援に関すること |
| ③ 支援計画の策定に関すること | ⑦ 事業主への援助に関すること |
| ④ 職業準備支援に関すること | |

大分障害者職業センター

ご利用方法

- 最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)に申し込んでください。
- 直接、相談されたい方は、電話で予約を申し込んでください。
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、来所時に持参してください。
- 相談などの費用は一切必要ありません。
- 相談などで知り得た秘密は固く守ります。
- 土・日・祝日は休みです。

受付時間 午前9時～午後5時

電話番号 097-503-6600

FAX番号 097-503-6601

案内図



交通案内



日豊本線
JR鶴崎駅下車、徒歩約10分



大分バス
大分駅から鶴崎方面行きバス乗車
寺司バス停下車、徒歩約10分



自動車
国道197号線から「鶴崎駅入口交差点」を
森町バイパス方面(600m)
→別保橋下り坂を左折(100m)
→ヤマダ電機角右折(100m)